

# 健康科学研究センター屋上からの大気観察記録

## 【 令和 7 年 1 月 】

### 1 屋上からの写真

撮影日時 令和 7 年 1 月 7 日 14 時頃

撮影時天気 晴れ

測定値（速報） SPM 7  $\mu\text{g}/\text{m}^3$  Ox 35 ppb  
風向 S 風速 5.1 m/s

観察結果 上空では青空に大きな白い雲が隙間をあけながら広がっており、地上に近づくにつれて薄暗い雲がどんよりと広がっていました。風がやや強めに感じられました。

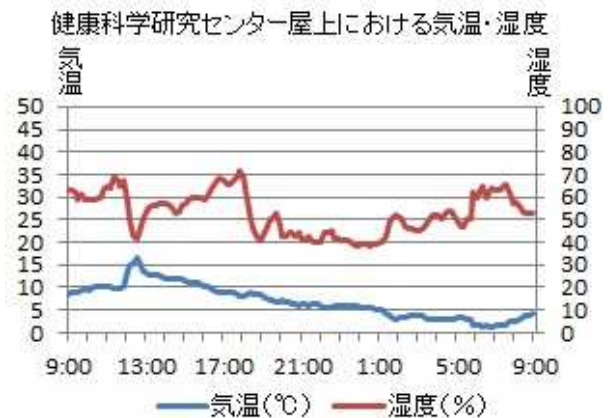
さいたま新都心ビル群は、灰色の雲と切れ間から見える水色の空を背景にはっきりと観察されました。東京スカイツリーはかすみながらも全形を確認することができました。富士山は姿をとらえることができませんでした。

| さいたま新都心ビル群<br>(約 2.3km 先)                                                          | 東京スカイツリー<br>(約 25km 先)                                                             | 富士山<br>(約 100km 先)                                                                   |
|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |  |

### 2 大気調査時の気温と湿度

1 月 7 日 9 時から 8 日 9 時までの 24 時間の気温と湿度の変化です。

調査開始日の天気は主に曇りで、前日の雨は朝には止んでいましたが、上空は雲に覆われて寒く、午前中とところにより降雨があったようでした。調査開始から昼頃まで気温はほぼ横ばい、湿度はやや高めでした。午後からは日が差すときもあり、一時的に気温は上昇、湿度は低下しました。その後は翌朝にかけて気温は徐々に低下しました。翌日の天気は晴れで、日の出とともに気温は上昇、湿度は低下し始めました。



### 3 ろ紙の写真

1 月 7 日から 8 日にかけて、センター屋上で大気中の粉じんを 24 時間採取したろ紙です。

採取後のろ紙は薄い灰色でした。調査前日に降雨があり、大気中の粉じんがやや少なめであったと考えられます。



採取前

採取後

※ 令和 5 年度までは石英ろ紙、令和 6 年度からは PTFE ろ紙を使用。